

学校教育目標：旭を愛し、やさしく・かしこく・たくましく生きる児童の育成

～ みんなにとって、居心地のよい学校、笑顔あふれる学校、自慢したくなる学校にしよう！ ～



チームワーク
フットワーク
ネットワーク

旭っ子

旭小学校だより

令和6年3月7日

文責 校長 木村 嘉身

TEL 0942-83-2806

<https://www.education.saga.jp/hp/asahi-tosu-e/>



避難訓練【不審者対応】

1月25日(木)、不審者対応の避難訓練を行いました。校内に不審者が侵入した際の職員の初期対応や連携、子どもたちの動き(避難の仕方)を確認するため、アルソック(ALSOK)の方に無料で来ていただき、不審者役を実演していただいたり、終了後職員を対象に不審者対応の研修をしていただいたりしました。また、子どもたちが、日頃の生活において犯罪被害に遭わないためにどのようにしたらよいか、リモート形式(Google Meet)で、校長室と各学級の電子黒板をつなぎ、一人一人ができること(自分の命は自分で守ること)についての話をさせていただきました。

避難方法として、不審者の動きを確認した上で、全員、運動場に避難することも考えられますが、今回は、教室の鍵を閉めて電気を消し、静かに教室に待機するという対応を取りました。子どもたちは、担任の指示に従い、真剣に避難することができていました。

アルソックの方には、子どもたちが避難する様子を見ていただいた上で、子どもたちが先生の話をよく聞いて、自分で考えて動いていることを高く評価していただきました。

私からは、「いか」「の」「お」「す」「し」について、イラストを使いながらクイズ形式で説明するとともに、旭地区では、見守りの方や交通指導員さんをはじめ、「110番の家」など、地域全体で、子どもたちを守っていることについて話しました。



「いかのおすし」とはなんでしょう？

※子どもが、はんざいのひがいにあわないための、ぜんこくてきなけいはつひょうごです。



※上のイラストは「佐賀県警察HP」より

サッカー教室【5年】

1月29日(月)、5年生の子ども達を対象に、運動場で、「サガン鳥栖サッカー教室」が行われました。

サガン鳥栖のスクールコーチを講師として迎え、パスやドリブルなどサッカーの技術面とともに、自分の考えをもって主体的に動くことや仲間と協力すること、周囲の状況を見て行動することの大切さなどについても教えていただきました。

最後は、チームに分かれて、コーチも入りながら一緒にサッカーを楽しんでいました。

スクールコーチのみなさん、旭っ子のために、ありがとうございました。



タグラグビー教室【4年】

2月16日(金)と26日(月)、2人の講師をお招きして、4年生の子どもたちを対象に、タグラグビー教室を行いました。

タグラグビーとは、ボールを持って走り、相手をかいたり、パスをしたりしながらゴールに向かってトライ(得点)をするとても簡単なスポーツです。タックルの代わりに相手のタグを取って守ります。ぶつかることなく安全なスポーツなので、誰もが楽しめるスポーツです。(札幌市HPより)

子どもたちは、タグラグビーのルールやボールの扱い方、基本的な動きなどについての説明を聞いた後、日頃手にしないラグビーボールを使い、チームに分かれてゲームを楽しんでいました。



スマホ講座【4～6年】

2月22日(木)、4～6年生の子どもたちは、体育館に集まり、スマートフォンを安全に使うためのルールやマナー、インターネットの情報モラル・セキュリティなどについて学習しました。

子どものネット環境を守る市民活動団体である「ITサポート佐賀」の陣内様を講師として迎え、子どもたちに質問をしたり、映像やプレゼンテーションを見せたりしながらスマートフォンを使う時のルールやマナーなどについて分かりやすく説明していただきました。また、子どもたちが巻き込まれやすいネットトラブルやトラブルに巻き込まれたときの対処法などについても教えていただきました。

